



夏休み貸出の返却期限は9/4(土)でした。
まだそのまま持っている人は、
返却か**延長手続き**をしてください！

人気ランキング (2021/04/01~08/31)

☆紙の書籍貸出 (中等部)

- 『こちらパーティー編集部っ！』シリーズ 深海ゆずは：作/KADOKAWA
『スイッチ！』シリーズ 深海ゆずは：作/KADOKAWA
『オオカミくんには騙されない』 深海ゆずは：作/KADOKAWA
- 『ソライロ・プロジェクト』シリーズ 一ノ瀬三葉：作/KADOKAWA

★紙の書籍貸出 (高等部)

- 『ふしぎ駄菓子屋銭天堂』シリーズ 廣嶋玲子：作/偕成社
- 『夏への扉』ロバート・A・ハインライン：著/早川書房
『マスカレード・ホテル』シリーズ 東野圭吾：著/集英社
『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』ブレイディみかこ：著/新潮社

◇電子書籍貸出 (全体)

- 『君の名は。02』新海誠：原作/KADOKAWA
- 『10代の「めんどい」が楽になる本』内田和俊：著/KADOKAWA
- 『「悩み部」の復活と、その証明。(「5分後に意外な結末」シリーズ)』麻希一樹：著/学研プラス
『小説はたらく細胞』清水茜：原作・イラスト/講談社
- 『あした世界が終わるとしても』櫻木優平：著/KADOKAWA
『君の名は。01』新海誠：原作/KADOKAWA
『王子さまとの恋が心配です！』深海ゆずは：作/講談社



◆電子書籍予約 (全体)

- 『まんがで読む源氏物語 (学研まんが日本の古典)』小川陽子：監修/学研教育出版
- 『夢を叶えるための勉強法』鈴木光：著/KADOKAWA



電子図書館は図書室サイト(st1)から！
<https://sites.google.com/st1.shinagawajoshi.ed.jp/library/>
トップの画像も図書委員装飾班が毎月制作しています！

文化祭についてのお知らせ

図書委員会の古本市は昨年に引き続き、今年も残念ながら開催を見送ることになりました。来年への開催に向けて、不要な本の寄付は図書室でいつでも受け付けています。よろしくお願いします。

図書委員広報班のおすすめ本！

『都会のトム&ソーヤ』シリーズ はやみねかおる：著/講談社



私のおすすめの本は『都会のトム&ソーヤ』という本です。私が好きな作家のはやみねかおるさんの本で他にも『怪盗クイーン』シリーズや『名探偵夢水清志郎事件ノート』シリーズなどの本を出しています。(これらの本も面白いです！)

主人公の内人が持ち前のサバイバル知識で創也がいるトラップだらけの「砦」に潜入し見事創也がいる階にたどり着き「砦」の鍵を渡され2人でゲームを作る事が認められます。

ゲーム界では特に優れたゲームと言われる「ルージュ・レーブ」を作った栗井栄太がいて、ゲーム会社やゲームマニアは彼を探しています。そんな中創也は誰にも知られずにゲームを開発するために下水道にいるのではないかと考え、内人と創也の2人で下水道に侵入します。栗井栄太の隠れ家を探し「ルージュ・レーブ」が入ったコンピュータを発見するが内容を見る前に隠れ家ごと爆発で破壊されてしまい、下水道を出た2人を待ち受けていたのは創也のお守り係の卓也さんなのでした。

このシリーズにはおまけ漫画や内人のサバイバル知識が入っていたりするので本編を読み終わった後のお楽しみとして読む事ができます。創也と内人のやりとりが面白いので思わず物語の世界に引き込まれてしまいます。個性的な登場人物が多々いて、内人のツッコミに確かにと笑った事もあり、だんだん分かってくる創也の家族の事やクラスメイトの恋愛事情にワクワクします。

シリーズとしては18巻ほどあるので量は多いですが内容が面白く楽しく読めるので是非読んでみてください！ (1年S)

『仮面山荘殺人事件』東野圭吾：著/講談社



舞台は、娘の朋美を交通事故で亡くした製薬会社の社長の森崎夫婦の所有する山荘。毎年この山荘には、避暑を楽しむ目的で集まっていたが、今年は亡くなった娘を偲ぶこととなった。

しかし、そこに強盗がやって来た。そこから警察に助けを求めたり、脱出しようと試みたりするも、宿泊客の何者かがそれを阻止していると分かり、疑心暗鬼に陥っていく。そんな中宿泊客の雪絵が何者かに殺されてしまう。

～おすすめポイント～

- ・犯人までは予想できたけど、最後まで楽しめた。
- ・どんでん返しも面白かったけど、朋美の気持ちを考えると、かわいそうだなと思った。

(1年K)